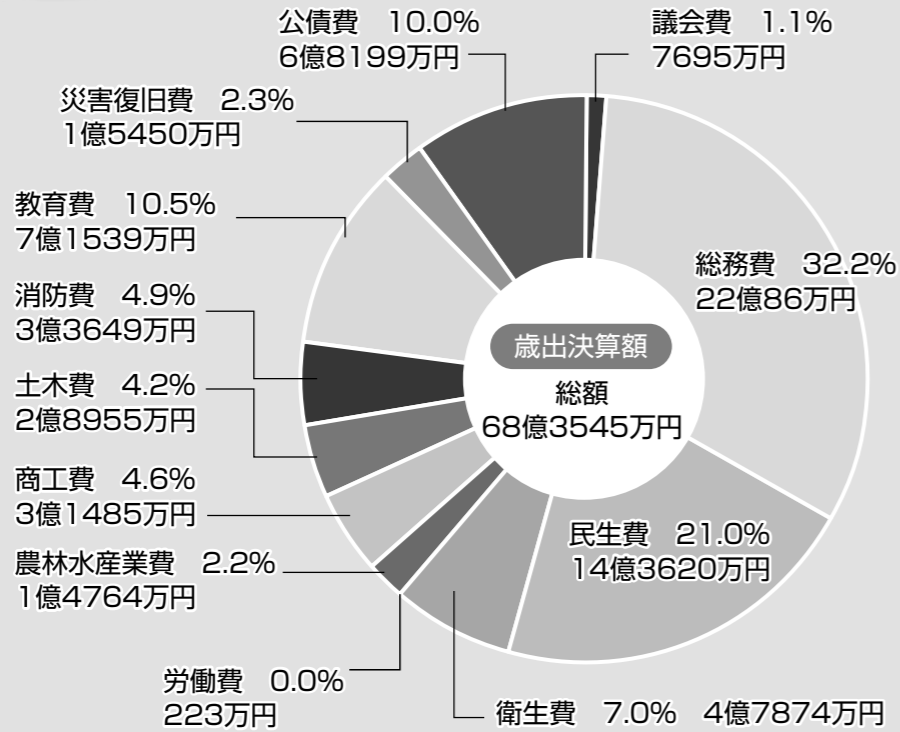


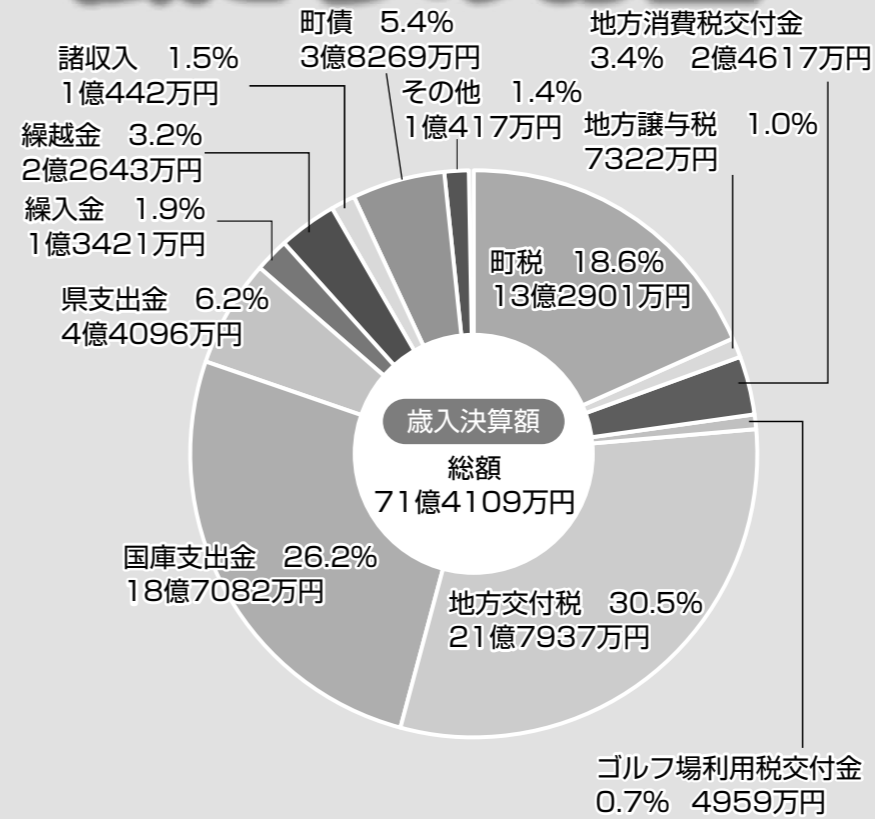
令和2年度 決算認定

コロナ禍で どう活かされた



※表示単位未満を切り捨てているため、合計が総額と一致しません。

私たちのお金



令和3年 第3回定例会

9月7日～9月22日

9月定例会では、令和2年度決算等に係る報告4件と認定7件、その他条例の一部改正など町長提出議案15件、議員提出議案2件を審議し、すべて原案のとおり可決承認されました。

なお、一般質問には9名が登壇し、活発な議論が展開されました。

令和2年度 一般会計歳入歳出決算認定

歳入の主な質疑

問 法人町民税が2千万円以上の減になっているが。

答 新型コロナウイルスの影響で売上高の減少、また税率の減少により減額になった。

問 自動車の環境性能割交付金が当初の半分にも満たないが。

答 本来なら見込みに誤りがあり、減額補正をすべきであったが、そのままにしていた。以後、気を付けたと思う。

問 繰越には、繰越明許費、事故繰越、継続費の通次繰越などがあるが、繰越をなるべく少なくすべきではないか。

答 令和2年度に新たに発生し催促しているが、対応に苦慮している。

問 自治体の会計は単年度主義が原則である。ただ、自治法でも、特例措置として、繰越が認められている。本来、単年度で事業を終了させるのが基本だが、町の予算だけで執行しているのではなく、国、県の補助金、自然災害などに対応していかなければならないなどで、次年度に繰越して事業が行わなければならない場合がある。なお、繰越については、その都度、補正予算案を議会に諮っている。

問 保育料の未納が令和2年度も増加しているが。

答 令和2年度に新たに発生し催促しているが、対応に苦慮している。

歳出の主な事業

- 議会費
 - 会議録調整及び音声配信事業委託 127万円
- 総務費
 - JR明覚駅(駅舎)及び周辺整備活用事業 2857万円
 - ホームページ管理運営事業 397万円
 - 乗合タクシー車両購入(2台) 692万円
 - デマンド交通確保対策費補助金(乗合タクシー) 921万円
 - WEB会議システム事業 521万円
- 民生費
 - タブレット購入(30台) 189万円
 - 特別定額給付金(町民1人当たり10万円給付) 10億9870万円
 - 配食サービス事業(利用者、延べ534人) 330万円
 - 子ども医療費支給事業 1686万円
 - パパ・ママリフレッシュ事業(延べ221人利用) 83万円
 - 児童遊園地、玉川保育園平保育園工事請負費 431万円
- 衛生費
 - 新型コロナウイルス感染症対策事業(手指消毒アルコール購入) 781万円
 - 小川地区衛生組合じん芥処理費負担金 1億969万円
- 農林水産業費
 - ため池ハザードマップ作成業務委託 597万円
- 商工費
 - 地域商品券発行事業 1億897万円
 - 中小企業・個人事業主応援金事業 5230万円